

OCR プログラミング

ユーザーズガイド

免責事項

Honeywell International Inc. (以下、ハネウエル社) は、本書に記載された仕様およびその他の情報を事前に断り無く変更することがあります。何か変更があったかどうかを確認するときは、かならずハネウエル社にお問い合わせください。本書の情報について、ハネウエル社では一切の保証をいたしません。

本書に技術的または編集上の誤りや記載漏れがあった場合、また本書の内容の保管、実施、あるいは使用の結果生じた事故や損害については、ハネウエル社では一切の責任を負いません。

本書には著作権で保護された情報が含まれ、著作権法の対象となります。本書のどの部分も、ハネウエル社の文書による事前承諾を得ずに複製、編集、または多言語への翻訳を行うことはできません。

© 2010-2011 Honeywell International Inc. All rights reserved.

本書に記載されたその他の製品名やマークは各社の商標または登録商標である可能性があり、それぞれ所有者が権利を有しています。

ウェブアドレス: www.honeywellaidc.com

目次

OCR プログラミング.....	2
OCR 初期設定.....	2
OCR を読み取り可能にする.....	3
ワーキングオリエンテーション.....	3
定義済み OCR テンプレート.....	4
パスポートテンプレート.....	4
ISBN テンプレート.....	5
金額フィールドテンプレート.....	6
MICR-B E-13B テンプレート.....	7
定義済み OCR テンプレート:組み合わせ.....	9
OCR カスタムテンプレート.....	10
スペース.....	10
文字サイズ.....	10
ユーロ、ポンド、円の通貨記号.....	10
カスタム OCR テンプレートの作成.....	11
コントロールコード表.....	11
新しいテンプレート.....	12
複数行の場合.....	13
文字の繰り返し.....	14
変数キャラクタの繰り返し.....	15
グループ.....	16
インライングループ.....	17
チェックサムとウェイト.....	17
ウェイトの方式.....	18
チェックサムの例.....	19
OCR プログラミングコード.....	21
ASCII 変換表.....	23
テクニカルサポート.....	25
オンラインでのテクニカルサポート.....	26

OCR を読み取り可能にする

OCR 読み取り設定には、以下から **Normal Video**(白地に黒字)、**Reverse Video**(黒地に白字)あるいは **Both Normal and Reverse Video**(両方)からいずれかのバーコードを読み取ります。OCR 読み取りを無効にするには、**OCR Off** (OCR 読み取り禁止)バーコードを読み取ります。

注意: OCR 読み取りを有効にすると、OCR キャラクタ読み取りのため、[4 ページ](#)の 定義済テンプレートを選択するか、[10 ページ](#)で OCR カスタムテンプレートを作成する必要があります。



OCRENA1.

OCR Normal Video
(通常 OCR 読み取り許可)



OCRENA3.

OCR Both Normal and Reverse Video
(一般と色反転 OCR 読み取り許可)



OCRENA2.

OCR Reverse Video
(色反転 OCR 読み取り許可)



OCRENAD.

OCR Off

(OCR 読み取り禁止)

ワーキングオリエンテーション

OCR は、読み取る方向が重要です。例えば、OCR キャラクタを横からまたは上下逆さまのまま読み取ると誤読が発生する可能性があります。常にスキャナの正面で OCR キャラクタを読み取らない場合は、ワーキングオリエンテーションを設定する必要があります。この設定を行なうと、指定された方向とは異なる方向で OCR を読み取ると、スキャナは読み取りを行いません。

初期設定=正面

正面

ABCDEF

垂直、先頭下

ABCDEF

上下逆さ

ABCDEF

垂直、先頭上

ABCDEF



Enable ISBN Template
(ISBN テンプレート 有効)

ISBN テンプレートと合わせて、その他定義済み OCR テンプレートを有効にすることができます。ページのマルチ定義済 OCR テンプレートを参照してください。

金額フィールドテンプレート

金額フィールドは、書籍の価格を含む数多くのアプリケーションで用いられます。金額フィールドテンプレートは OCR-A、OCR-B フォント、どちらも読み取ります。フォーマットは以下のとおりです。

C1234 P5678E

フィールドは C で始まり、E で終わります。金額フィールドのはじめの部分は C で、その後 4 桁の数字が続きます。後半は通貨記号から始まります。上の例では P となっていますが、金額フィールドテンプレートは以下のような追加キャラクタを入れることが可能です。

通貨記号の後、3、4、5、もしくは 6 桁の数字グループに続いて、E という終了文字が続きます。

このテンプレートは OCR-A も OCR-B フォントも読み取ります。以下の例も、金額フィールドテンプレート有効時に読み取り可能です。

₤€£¥

通貨記号の後、3、4、5、もしくは 6 桁の数字グループに続いて、E という終了文字が続きます。

C6712 ₤801E
C0217 €4399E
C0823 ¥31559E
C0331 £706213E

このテンプレートは OCR-A も OCR-B フォントも読み取ります。以下の例も、金額フィールドテンプレート有効時に読み取り可能です。



Enable Price Field Template
(金額フィールドテンプレート 有効)

複数の定義済 OCR テンプレートを金額フィールドテンプレートとともに有効にすることが可能です。[9 ページ](#)の定義済 OCR テンプレート(組み合わせ)を参照してください。

MICR-B E-13B テンプレート

MICR E-13B は 0~9 の数字と 4 つのコントロールキャラクタという 14 の文字からなっています。

4 つのコントロールキャラクタとは TOAD (Transit、On Us、Amount、Dash) で、次のよう出力されます。

MICR キャラクタ	機能	ASCII キャラクタ	DEC 値	HEX 値
	Transmit	A	65	0x41
	Amount	B	66	0x42
	One Us	C	67	0x43
	Dash	D	68	0x44

MICR E-13B は小切手や銀行口座番号の記号化、銀行コード、小切手番号やその他の 1 行の情報といった金融関係に用いられます。データが小切手その他の金融関係の文書でいかに表示されるべきかを示したガイドラインはありますが、文書設計者の裁量にかなりの自由な空間が与えられています。

MICR E-13B テンプレートは長さが 4 から 40 文字の MICR 文字列のすべてを読み取ります。テンプレートには、間にスペースが 1 つだけ与えられています。MICR の文字行が 1 スペース以上で区切られたフィールドを有した小切手が多くありますが、これらのフィールドは個々の MICR 文字列として読み取られ、出力されます。幅広い範囲の文字列が MICR 出力となるため、スキャナに実際に読み取られる画像中、ターゲットとする MICR 文字列にあたる部分のみにつき個々の読取をチェックする必要があります。

以下の例は、MICR E-13B テンプレートが有効の場合に読み取れます。

1: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1:
"0 1 2 3 5" 1: 1 2 3 4 5 6 7 8 9 1: 1 9 3 4 1 2 4 5 4"
"9 8 7 6 5" 1: 5 6 8 1 2 3 9 7 7 1: 6 7 8 9 1 7 8 8" 7 0

備考: 3 つ目の例では、1 つ目と 2 つ目のフィールド間の 4 スペースによるズレのため、2 つの別々の出力結果があります。

MICR E-13B テンプレートを有効にするには、次のバーコードを読み取ってください。



**Enable MICR E-13B Template
(MICR E-13B テンプレート有効)**

MICR E-13B テンプレートとともに複数の定義済 OCR テンプレートを有効にすることができます。詳しくは [9 ページ](#) の定義済 OCR テンプレート(組み合わせ)を参照してください。

MICR E13-B 中の標準フィールドの 1 つはルーティングフィールドです。これはトランジットシンボル (A) で始まり、その後に 9 桁の数字が続き、トランジットシンボルで終了します。一部の小切手では、ルーティングフィールドがそれぞれ最低でも 1 つのスペースで終了しており、スタンドアロンフィールドとして読み取ることができます。それは以下のテンプレートを作成することで可能です。(詳しくは 7 ページのカスタム OCR テンプレートを参照)

14x 415149x410

ルーティングフィールドがそれより長いフィールドの一部である場合(例えば、先頭もしくは後端のトランジットキャラクタ と他の MICR データとの間にスペースがない場合)、これらのドキュメント読み取りのためにはカスタムテンプレートを作成しなければなりません。

定義済み OCR テンプレート: 組み合わせ

以下のバーコードを 1 つ読み取ることで、定義済み OCR テンプレートの組み合わせを有効にすることができます。



OCRATS12

Enable ISBN and Price Field Template
(ISBN および 金額フィールドテンプレート 有効)



OCRATS13

Enable ISBN, Custom, and Price Field Templates
(ISBN、カスタム、金額フィールド
テンプレート 有効)



OCRATS28

Enable ISBN, Price Field, and MICR-E13B Templates
(ISBN、金額フィールド、および MICR-E13B
テンプレート 有効)



OCRATS9

Enable Price Field and Custom Templates
(金額フィールドおよびカスタム
テンプレート 有効)



OCRATS25

Enable Price Field, Custom, and MICR-E13B Templates.
(金額フィールド、カスタム、および MICR-E13B
テンプレート有効)



OCRATS5

Enable ISBN and Custom Templates
(ISBN および カスタムテンプレート 有効)



OCRATS20

Enable ISBN and MICR-E13B
(ISBN および MICR-E13B フィールド
テンプレート 有効)



OCRATS21

Enable ISBN, Custom, and MICR-E13B
(ISBN、カスタム、および MICR-E13B
テンプレート 有効)



OCRATS29

Enable ISBN, Custom, Price Field, and MICR-E13B
(ISBN、カスタム、金額フィールド、および
MICR-E13B テンプレート 有効)



OCRATS24

Enable Price Field and MICR-E13B
(金額フィールドおよび MICR-E13B
テンプレート 有効)



OCRATS17

Enable MICR-E13B and Custom Templates
(MICR-E13B およびカスタム花火)

OCR カスタムテンプレート

お使いのスキナで読み取る OCR 文字列の長さや内容を規定するカスタムテンプレート、キャラクタストリング などを作成することが可能です。このテンプレートは OCR フォントを行列フォーマットのテキストレイアウトと同様に定義します。各行には 50 文字入れられ、1 テンプレートには 18 行まで、最大 320 文字を配置できます。それぞれの文字位置内に用いることができる文字は、explicit ASCII 値や ASCII 値のグループ、任意の文字やそれらの組み合わせによって特定されています。より良い OCR の結果を得るためには、それぞれの文字位置の値をお使いのアプリケーションに合わせて特定の値に限定されることをお勧め致します。

スペース

1 スペース以上の内部空白はテンプレートでは認識されません。

ONE SPACE

例えば、OCR テキストはテキスト内に E と S の間の 1 つのスペースしかありませんから、有効です。しかし、以下のように、O と S の間に 2 つのスペースがあると、無効となります。

TWO SPACES

行の始めと終わりにおけるスペースは任意数有効です。ただし、そのスペースは 1 スペース (decimal 32、hex 0x20) の ASCII 値とともにテンプレートに含まれている必要があり、グループや任意の文字の一部であってはなりません。

文字サイズ

サンプリング後の OCR 文字の理想的な高さは 20 ピクセル前後ですが、高さ 50 ピクセルまで読み取りが可能です。OCR 文字の高さが常に 40 ピクセル以上の場合、画像のダウンサンプリングを 2 倍行うほうが速度的にもデコード率的にも好ましい結果が得られます。

ユーロ、ポンド、円の通貨記号

OCR テンプレートの文字列には 7 ビットの ASCII 値が用いられます。しかしながら、ユーロ、ポンドならびに円の通貨記号には 7 ビットの ASCII 値で対応するものがありません。これらの記号への 8 ビットのコードは以下のとおりです。

通貨	DEC 値	HEX 値
ユーロ	128	0x80
ポンド	163	0xA3
円	165	0xA5

hex 文字は出力ベースです。例えば、ユーロの出力文字は「0xA3」となります。詳しくは ASCII 換算チャート ([22 ページ](#))をご参照ください。

カスタム OCR テンプレートの作成

OCR のカスタムテンプレートは標準 ASCII 値とともに種々のコントロールコードよりなる文字列です。

コントロールコード表

コントロールコード	値	内容
テンプレートの終了	0	
新規テンプレート	1	フォント 1 - OCR-A 2 - OCR-B 3 - A& B 4 - MICR 5 - Semi
新規行	2	
グループ開始の定義	3	ID [001~255]
グループ終了の定義	4	
任意の数字	5	[0~9]
任意のアルファベット	6	[大文字の A~Z]
任意の英数字	7	[0~9] [大文字の A~Z]
任意の文字(スペースを含む)	8	
定義グループ	A	ID [001~255]
インライングループの開始	B	
インライングループの終了	C	
チェックサム	D	ウェイト、タイプ モジュール
固定的文字繰り返し	E	[01~50]
変数的文字繰り返し	F	最低範囲 [01~50] 最高範囲 [01~50]
ASCII Hex 値	x##	2 桁

注意: 以下の例では、見やすさを考慮し、スペースをテンプレート文字列に使用しています。

新しいテンプレート

すべての OCR テンプレートは新規テンプレートコントロールコードより始まります。このコントロールコードに続く値はそのテンプレート作成フォントを示します。

例: OCR-A もしくは OCR-B の 8 桁の英数字を読み取る必要がある場合

12345678

文字列: 1355555550

構成例:

コントロールコード	内容
1	新規テンプレートコード
3	OCR-A ならびに OCR-B フォント
5	任意の文字: 数字が 8 回
5	
5	
5	
5	
5	
5	
5	
0	テンプレートの終了

同じ文字列中、1 つのテンプレートが複数の異なるテンプレートを含むことがあるかもしれません。その場合は、**新規テンプレート**のコントロールコードでそれぞれのテンプレートを始めてください。

複数行の場合

複数行のテンプレートにおける新規行は**新規行**コントロールコードで示します。

例: 2 行の OCR-A 文字を読み取りたいとします。初めの行には 4 桁の数字、2 行目には 8 桁の英数字とスペースを有するとします。

4321
A-3D FG9

文字列は 1155552888888880 となります。

構成例:

コントロールコード	内容
1	新規テンプレートコード
1	OCR-A フォント
5	任意の数字、4 回
5	
5	
5	
2	新規行
8	任意の文字(スペースを含む)8 回
8	
8	
8	
8	
8	
8	
8	
0	テンプレートの終了

文字の繰り返し

Fixed Character Repeat (固定的文字繰り返し)のコントロールコードを用いれば、特定の回数、文字を繰り返すことができ、ユーザ用テンプレートの作成が簡易になります。すべての特定の ASCII 値や任意の文字もしくはグループを繰り返すことができます。それぞれの OCR 文字行は最高 50 文字までと制限されているため、固定文字繰り返しを用いれば、文字列を短くできて便利です。

例:8 ページの新規テンプレートでの例を使用し、OCR-A もしくは OCR-B の 8 桁の数字を読み取る場合

12345678

繰り返しコードがない場合の文字列: 1 3 5 5 5 5 5 5 0

繰り返しコードを用いた場合: 1 3 5 E 0 8 0

構成:

コントロールコード	内容
1	新規テンプレートコード
3	OCR-A&OCR-B フォント
5	任意の数字
E	固定的文字繰り返し、8 回
0	
8	
0	テンプレートの終了

変数キャラクタの繰り返し

Variable Character Repeat (変数的文字繰り返し) コントロールコードは 1 カウントの文字を可変回数分繰り返すことができます。特定の ASCII 値、任意文字、グループのどれでも繰り返し可能です。

コントロールコードは 4 バイト必要で、文字をテンプレートに出現させる最低・最高回数(それぞれ 2 バイト)を示します。各 OCR 文字行は最高 50 文字と制限されているため、これを用いれば文字列を短くできて便利です。最低・最高カウント数は 1~50 の間で、最低カウント数は最高カウント数以下(同数を含む)でなければなりません。

例: 5、6、そして 7 桁の数字を含む OCR-B 文字 を読み取る場合、繰り返しコードがない場合の文字列は下記のようになります。

1 2 5 5 5 5 5 1 2 5 5 5 5 5 5 1 2 5 5 5 5 5 5 0

Variable Character Repeat を用いれば、テンプレートは 下記のようになります。

1 2 5 F 0 5 0 7 0

構成:

コントロールコード	内容
1	新規テンプレートコード
2	OCR-B フォント
5	任意の数字
F	変数回文字繰り返し: 最小 5、最高 7
05	
07	
0	テンプレートの終了

グループ

ある指定された文字位置では、テキスト文字のとり値を特定しなければなりません。テンプレート全体のサイズを縮小するには、ASCII 文字の共通グループを定義し、定義グループコントロール文字を用いるほうが、同じシーケンスを何度も繰り返すよりも効率的です。

グループは独立した ASCII 値もしくは任意の値から作成可能です。任意の値にはコントロールコードの数字(5)、アルファベット(6)、英数字(7)、すべて(8)があります。

グループを指定するには、以下の 1~255 の ID (1 つのテンプレートで 255 グループまで指定可能) で **Defined Group (定義グループ)** コントロールコードを特定します。このグループ ID をテンプレート作成に用います。

注意: グループをネスティングすることはできません。

例: 3 桁の数字を読み、その後 A、B、C もしくはその他の 1 桁の数字を読む場合の文字列

1 2 3 0 0 1 x 4 1 x 4 2 x 4 3 5 4 5 5 5 A 0 0 1 0

注意: 読みやすさのためにスペースを入れてあります。

構成:

コントロールコード	内容
1	新規テンプレートコード
2	OCR-A と OCR-B フォント両方
3	定義グループ
001	グループ ID
x41	A の ASCII hex 値
x42	B の ASCII hex 値
x43	C の ASCII hex 値
5	数字
4	定義グループの終了
5	3 桁の数字
5	
5	
A001	定義グループ ID 001
0	テンプレートの終了

文字の hex 値への変換については、[22 ページ](#)の ASCII 換算チャート を参照してください。

インライングループ

In Line Group(インライングループ)はテンプレート中、1 つの文字位置を占有するグループの1回の出現を限定するものです。これは一回だけ出現する特殊なグループや文字に用います。

チェックサムとウェイト

チェックサムは誤読の可能性を減少させます。チェックサムには Row と Block の 2 つのタイプがあります。追加のチェックサム保護として 1、12、13 と 137 という 4 つの異なるウェイト方式があります。チェックサム計算はモジュラ計算に基づいています。モジュラスのファクタは 6~36 の間で変換可能です。

チェックサムのコントロールコード(D)に直接続く値は用いられるチェックサムの種類を示します。

チェックサム表	
ビット位置	意味
7、6: ウェイト方式	00:ウェイト方式 1
	01:ウェイト方式 12
	10:ウェイト方式 13
	11:ウェイト方式 137
5: チェックサムの種類	0: Row
	1: Block
4-0: モジュラス値	チェックサムモジュラス 5

Row チェックサム(0)は同じ行内の最初の文字まで先行するすべての文字についてチェックサム計算を行います。Block チェックサム(1)は、テンプレートにおける最初の文字までのすべての文字についてチェックサム計算を行い、その後複数行に対して計算を実行します。5ビットのモジュラス値はチェックサムモジュラス 5をストアしています。このストア数は 1 から可能で、チェックサムのモジュラス値 6~31 はチェックサムモジュラス 36を示します。モジュラス値 0(チェックサムモジュラス 5)は無効です。チェックサムフィールド内の文字はチェックサム計算に用いられる数的価値を有します。数字は数値(0~9)へと置き換えられ、大文字は「A」が 10に、「Z」が 36 というように置き換えられます。すべての句読文字はチェックサムのために、値は 0 ですが、チェックサム計算に用いるウェイト値決定のために 1 位置を占めます。

ウェイトの方式

ウェイトの方式は、上記で表記された値がその文字位置に基づいてどのように変化するかを規定するものです。初期設定のウェイト方式は1です。これはチェックサムがその位置に関係なく文字値のみに基づいていることを示します。

その他のウェイト方式は、文字値を反復的なウェイト値で乗算するもので、列位置が移動した文字を特定するのに役立ちます。4つのウェイト方式は次ページのとおりです。

ウェイト方式のリスト	
ウェイト方式	乗数
1	1 1 1 1 1 ...
12	1 2 1 2 1 2 ...
13	1 3 1 3 1 3 ...
137	1 3 7 1 3 7 1 3 7

チェックサム文字は常にウェイト 1 から始まります。チェックサムの左に行くと、ウェイト値はそのシーケンスの次の数値へと更新されます。Row タイプのチェックサムの場合、そのシーケンスはその行の初めのキャラクタまで繰り返されます。Block タイプのチェックサムの場合は、テンプレートの最初のキャラクタまで繰り返されます。総和はチェックサムのモジュラス値で割られます。チェックサムが正しくあるためには、その余りは 0 でなくてはなりません。

チェックサムの例

A B C D 6
E F G 5 Y

上記の 2 行の OCR-B テキストはどちらも Row チェックサムを含んでいます。また、2 行目の最後の文字は Block チェックサムです。この 2 つの Row チェックサムはウェイト 13 のモジュラス 10 (decimal 133、hex 0x85) で、Block チェックサムはモジュラス 36、ウェイト 137 (decimal 255、hex 0xFF) です。以下のテンプレートでこのテキストを読み取ります。

1 2 6 6 6 6 **D 8 5** 2 6 6 6 **D 8 5 D F F** 0

注意: 太字は Row ならびに Block チェックサム記号です。

ROW チェックサムの構成:

D85	内容
1	ウェイト方式: 13 (18 ページ のチェックサム表参照)
0	
0	チェックサムタイプ: Row (18 ページ のチェックサム表参照)
0	サムのバイナリコードへの変換
0	
1	
0	
0	

チェックサムの構成:

DFF	内容
1	ウェイト方式: 137 (18 ページ のチェックサム表参照)
1	
1	チェックサムタイプ: Block (18 ページ のチェックサム表参照) サムのバイナリコードへの変換
1	
1	
1	
1	
1	

1 行目のチェックサムは行の終わりで、6 です。この例では、行の終わりにチェックサムを示していますが、行のどこに現れてもよく、そのチェックサムの左に位置するすべての文字を保護します。続いての総和は1行目の適切なチェックサムを確認するために生成されます。

$$\begin{array}{ccccccccc} \mathbf{6} & & \mathbf{D} & & \mathbf{C} & & \mathbf{B} & & \mathbf{A} \\ (1 \times 6) & + & (3 \times 13) & + & (1 \times 12) & + & (3 \times 11) & + & (1 \times 10) \end{array}$$

ウェイト方式 13 はチェックサムデジットの 1 から始まり、チェックサムの左にあるすべての数字について、その行の初めのキャラクタまで 1 から 3 までを変動します。アルファベット文字の数値は「A」の 10 から「Z」の 36 まで変動します。総和 100 は 10 の倍数であり、ここでのモジュラス 10 チェックサムに符合します。2 行目では、G に続く Row チェックサムは 5 です。この行の総和を生成し、確認します。

$$\begin{array}{ccccccccc} \mathbf{5} & & \mathbf{G} & & \mathbf{F} & & \mathbf{E} & & \\ (1 \times 5) & + & (3 \times 16) & + & (1 \times 15) & + & (3 \times 14) & + & \end{array}$$

同様に、この値は 10 の倍数を含んでおり、この Row チェックサムにとって正当です。この行の最後の X はウェイト 137、モジュラス 36 の Block チェックサムです。これはテンプレート中の最初の行を含むすべての文字を保護します。Block チェックサムから反対方向にウェイト 137 を用いてその総和計算を行います。

$$\begin{array}{cccccccccccc} \mathbf{Y} & & \mathbf{5} & & \mathbf{G} & & \mathbf{F} & & \mathbf{E} & & \mathbf{6} & & \mathbf{D} & & \mathbf{C} & & \mathbf{B} & & \mathbf{A} \\ (1 \times 34) & + & (3 \times 5) & + & (7 \times 16) & + & (1 \times 15) & + & (3 \times 14) & + & (7 \times 6) & + & (1 \times 13) & + & (3 \times 12) & + & (7 \times 11) & + & (1 \times 10) & = 396 \end{array}$$

この総和値は、36 の倍数であり、この Block チェックサムも正当です。

OCR プログラミングコード

OCR テンプレートの入力にはシリアルコマンドを使用されることをお勧めしますが、**Enter OCR Template**(OCR テンプレート 開始)バーコードの次に **OCR Programming Codes**(OCR プログラミングコード)を読み取り、最後に **Menu Save**(保存)コードを読み取ることで入力することも可能です。テンプレートを破棄するには **Discard OCR Template**(OCR テンプレート 破棄)を読み取ってください。



Enter OCR Template
(OCR テンプレート 開始)



0



2



4



6



8



1



3



5



7



9



B
In Line Group Start
(インライングループの開始)



D
Checksum
(チェックサム)



F
Variable Character Repeat
(変動文字の繰り返し)



A
Defined Group
(定義グループ)



C
In Line Group End
(インライングループの終了)



E
Fixed Character Repeat
(固定文字の繰り返し)



X
ASCII Hex Value
(ASCII HEX 値)



Save OCR Template
(OCR テンプレートの保存)

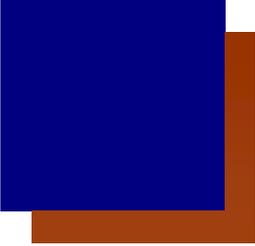


Discard OCR Template
(OCR テンプレートの破棄)

ASCII 変換表

Dec	Hex	Char									
0	00	NUL	32	20		64	40	@	96	60	'
1	01	SOH	33	21	!	65	41	A	97	61	a
2	02	STX	34	22	"	66	42	B	98	62	b
3	03	ETX	35	23	#	67	43	C	99	63	c
4	04	EOT	36	24	\$	68	44	D	100	64	d
5	05	ENQ	37	25	%	69	45	E	101	65	e
6	06	ACK	38	26	&	70	46	F	102	66	f
7	07	BEL	39	27	'	71	47	G	103	67	g
8	08	BS	40	28	(72	48	H	104	68	h
9	09	HT	41	29)	73	49	I	105	69	i
10	0A	LF	42	2A	*	74	4A	J	106	6A	j
11	0B	VT	43	2B	+	75	4B	K	107	6B	k
12	0C	FF	44	2C	,	76	4C	L	108	6C	l
13	0D	CR	45	2D	-	77	4D	M	109	6D	m
14	0E	SO	46	2E	.	78	4E	N	110	6E	n
15	0F	SI	47	2F	/	79	4F	O	111	6F	o
16	10	DLE	48	30	0	80	50	P	112	70	p
17	11	DC1	49	31	1	81	51	Q	113	71	q
18	12	DC2	50	32	2	82	52	R	114	72	r
19	13	DC3	51	33	3	83	53	S	115	73	s
20	14	DC4	52	34	4	84	54	T	116	74	t
21	15	NAK	53	35	5	85	55	U	117	75	u
22	16	SYN	54	36	6	86	56	V	118	76	v
23	17	ETB	55	37	7	87	57	W	119	77	w
24	18	CAN	56	38	8	88	58	X	120	78	x
25	19	EM	57	39	9	89	59	Y	121	79	y
26	1A	SUB	58	3A	:	90	5A	Z	122	7A	z
27	1B	ESC	59	3B	;	91	5B	[123	7B	{
28	1C	FS	60	3C	<	92	5C	\	124	7C	
29	1D	GS	61	3D	=	93	5D]	125	7D	}
30	1E	RS	62	3E	>	94	5E	^	126	7E	~
31	1F	US	63	3F	?	95	5F	_	127	7F	

Dec	Hex	Char									
128	80	€€	160	A0		192	C0	À	224	E0	à
129	81	□	161	A1	ı	193	C1	Á	225	E1	á
130	82	,	162	A2	ç	194	C2	Â	226	E2	â
131	83	f	163	A3	£	195	C3	Ã	227	E3	ã
132	84	„	164	A4	¤	196	C4	Ä	228	E4	ä
133	85	...	165	A5	¥	197	C5	Å	229	E5	å
134	86	†	166	A6	ı	198	C6	Æ	230	E6	æ
135	87	‡	167	A7	§	199	C7	Ç	231	E7	ç
136	88	^	168	A8	¨	200	C8	È	232	E8	è
137	89	‰	169	A9	©	201	C9	É	233	E9	é
138	8A	Š	170	AA	ª	202	CA	Ê	234	EA	ê
139	8B	‹	171	AB	«	203	CB	Ë	235	EB	ë
140	8C	Œ	172	AC	¬	204	CC	Ì	236	EC	ì
141	8D	□	173	AD	-	205	CD	Í	237	ED	í
142	8E	Ž	174	AE	®	206	CE	Î	238	EE	î
143	8F	□	175	AF	¯	207	CF	Ï	239	EF	ï
144	90	□	176	B0	°	208	D0	Ð	240	F0	ð
145	91	‘	177	B1	±	209	D1	Ñ	241	F1	ñ
146	92	’	178	B2	²	210	D2	Ò	242	F2	ò
147	93	“	179	B3	³	211	D3	Ó	243	F3	ó
148	94	”	180	B4	´	212	D4	Ô	244	F4	ô
149	95	•	181	B5	µ	213	D5	Õ	245	F5	õ
150	96	–	182	B6	¶	214	D6	Ö	246	F6	ö
151	97	—	183	B7	·	215	D7	×	247	F7	÷
152	98	˜	184	B8	¸	216	D8	Ø	248	F8	ø
153	99	™	185	B9	¹	217	D9	Ù	249	F9	ù
154	9A	š	186	BA		218	DA	Ú	250	FA	ú
155	9B	›	187	BB	»	219	DB	Û	251	FB	û
156	9C	œ	188	BC	¼	220	DC	Ü	252	FC	ü
157	9D	□	189	BD	½	221	DD	Ý	253	FD	ý
158	9E	ž	190	BE	¾	222	DE	Þ	254	FE	þ
159	9F	ÿ	191	BF	¿	223	DF	ß	255	FF	ÿ



テクニカルサポート

インストールやトラブルシューティングに関するサポートが必要な場合は、次の販売店または最寄りのテクニカルサポートオフィスにご連絡ください。

北アメリカ/カナダ

TEL: (800) 782-4263

E-mail: hsmnasupport@honeywell.com

ラテンアメリカ

TEL: (803) 835-8000

TEL: (800) 782-4263

E-mail: hsmlasupport@honeywell.com

ブラジル

TEL: +55 (11) 5185-8222

Fax: +55 (11) 5185-8225

E-mail: brsuporte@honeywell.com

メキシコ

TEL: 01-800-HONEYWELL (01-800-466-3993)

E-mail: soporte.hsm@honeywell.com

ヨーロッパ、中東、アフリカ

TEL: +31 (0) 40 7999 393

Fax: +31 (0) 40 2425 672

E-mail: hsmeurosupport@honeywell.com

香港

TEL: +852-29536436

Fax: +852-2511-3557

E-mail: aptechsupport@honeywell.com

シンガポール

TEL: +65-6842-7155

Fax: +65-6842-7166

E-mail: aptechsupport@honeywell.com

中国

TEL: +86 800 828 2803

Fax: +86-512-6762-2560

E-mail: aptechsupport@honeywell.com

日本

TEL: +81-3-6730-7344

Fax: +81-3-6730-7222

E-mail: aptechsupport@honeywell.com

オンラインでのテクニカルサポート

ウェブサイト(www.honeywellaidc.com)でオンラインのテクニカルサポートがご利用いただけます。

Honeywell Scanning & Mobility

9680 Old Bailes Road
Fort Mill, SC 29707
www.honeywellaidc.com

ハネウェルジャパン株式会社
ACS/HSM
ハネウェルスキャニングアンドモビリティ

〒105-0022 東京都港区海岸 1-16-1
ニューピア竹芝サウスタワー20階
TEL: 03-6730-7344(代)
FAX: 03-6730-7222
www.honeywellaidc.com

